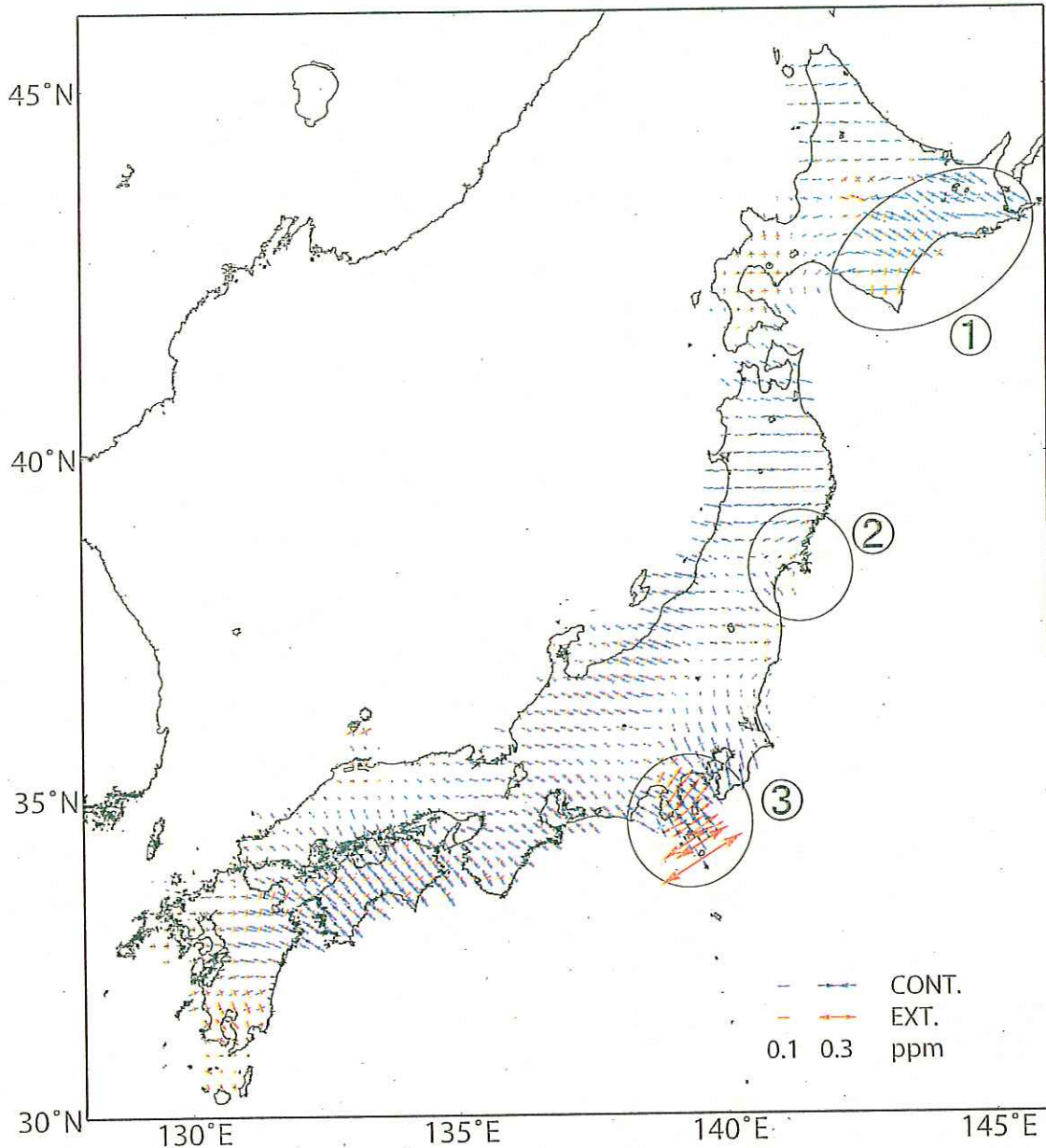


GPS連続観測データから推定した日本列島の歪み変化

基準期間：2005/10/14～2005/10/28

比較期間：2006/10/14～2006/10/28



GPS座標値データに基づいて1年間の歪み変化図を作成した。座標値の15日分の平均値から1年間の変位ベクトルを算出し、それに基づいて歪みを計算している。上図期間においては、以下のような特徴が見られる。

- ①2003年9月26日に発生した十勝沖地震、2004年11月29日に発生した釧路沖の地震等に関連する余効的な地殻変動の影響による歪みが見られる。
- ②2005年8月16日に発生した宮城県沖の地震による余効的な地殻変動の影響による歪みが見られる。
- ③伊豆諸島周辺の地殻活動に伴う北東-南西方向の伸びが依然として顕著である。また、2006年1～5月の伊豆半島東部における地震活動、2006年夏以降の箱根周辺での地殻変動の影響も見られる。